

SAKURA SPECTACLE

閃け。輝け。咲き誇れ。

2016年 クラブ方針

大阪サッカークラブ株式会社



2015年シーズンの総括

- 前年の失敗を踏まえ、セレッソのチーム理念を理解した実績のある監督を招聘。
- 堅実な補強を実施しシーズンを迎えるが、下位チームに苦戦する等好調を維持することができなかった。

⇒ **リーグ戦 4位**

J1昇格プレーオフで引分けJ1昇格を逃す

2015年 J2リーグ順位表

順位	チーム名	勝点	試合数	勝数	引分数	敗数	得点	失点	得失点差
1	大宮アルディージャ	86	42	26	8	8	72	37	35
2	ジュビロ磐田	82	42	24	10	8	72	43	29
3	アビスパ福岡	82	42	24	10	8	63	37	26
4	セレッソ大阪	67	42	18	13	11	57	40	17
5	愛媛FC	65	42	19	8	15	47	39	8
6	V・ファーレン長崎	60	42	15	15	12	42	33	9
7	ギラヴァンツ北九州	59	42	18	5	19	59	58	1
8	東京ヴェルディ	58	42	16	10	16	43	41	2
9	ジェフユナイテッド千葉	57	42	15	12	15	50	45	5
10	コンサドーレ札幌	57	42	14	15	13	47	43	4
11	ファジアーノ岡山	54	42	12	18	12	40	35	5
12	ツエーゲン金沢	54	42	12	18	12	46	43	3
13	ロアッソ熊本	53	42	13	14	15	42	45	-3
14	徳島ヴォルティス	53	42	13	14	15	35	44	-9
15	横浜FC	52	42	13	13	16	33	58	-25
16	カマタマーレ讃岐	51	42	12	15	15	30	33	-3
17	京都サンガF.C.	50	42	12	14	16	45	51	-6
18	ザスパクサツ群馬	48	42	13	9	20	34	56	-22
19	水戸ホーリーホック	46	42	10	16	16	40	47	-7
20	FC岐阜	43	42	12	7	23	37	71	-34
21	大分トリニータ	38	42	8	14	20	41	51	-10
22	栃木SC	35	42	7	14	21	39	64	-25

2015年チーム別対戦戦績

チーム名	勝	分	敗	得点	失点
大宮	2	0	0	5	2
磐田	1	0	1	2	2
福岡	0	0	2	0	2
愛媛	1	0	1	2	2
長崎	0	0	2	1	4
北九州	2	0	0	4	0
東京V	1	1	0	3	1
千葉	0	2	0	5	5
札幌	1	1	0	4	2
岡山	1	1	0	3	2
金沢	0	0	2	0	5
熊本	0	2	0	1	1
徳島	1	1	0	2	1
横浜FC	1	1	0	2	0
讃岐	1	1	0	3	1
京都	1	0	1	3	1
群馬	0	0	2	1	4
水戸	0	2	0	3	3
岐阜	2	0	0	3	0
大分	1	1	0	3	1
栃木	2	0	0	7	1

下位チームに勝切れていない

- 2勝：大宮、北九州、岐阜、栃木
- 2敗：福岡、長崎、金沢、群馬、
- 2分：千葉、熊本、水戸

**2015年戦績
18勝13分11敗**

2015年戦況分析

前半終了時リードの場合				先取点を取った場合			
勝	分	敗	勝率	勝	分	敗	勝率
16	4	3	0.696	12	2	2	0.75

※今シーズン勝利数：18勝

総失点数	1-15	16-30	31-前終	46-60	61-75	76-終了
40	4	1	5(0)	12	4	14(4)

※ () 内はアディショナルタイムでの失点

前半リードの場合、約7割の勝率。前半リードしていない場合は、ほぼ勝利につながっておらず、後半の戦い方が課題であった。また、後半での失点、特に試合終了15分前から試合終了（AD時間含む）までの失点が多い。

2016年に向けた課題解決

- 選手サポート体制の強化
- 得点力不足の解消
- 競争による個人のレベルアップ

2016年 骨格方針

■ J1復帰

J2リーグで優勝を飾り、J1復帰を果たす

■ SAKURA DNA戦略

～世界基準の選手輩出と

復帰による循環強化～

SAKURA SPECTACLE

閃け。輝け。咲き誇れ。

我々は、闘う。

我々は、走る。

我々は、魅せる。

我々は、驚かせる。

我々は、信じる。

我々は、立ち上がる。

我々は、夢を咲かす。

我々は、

今この瞬間もサポーターとともにある。

我々は、セレッソ大阪。